

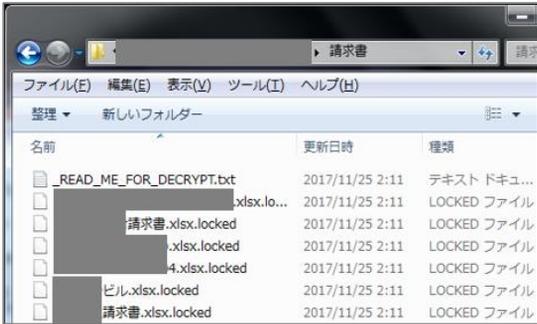
あさまセキュリティニュースレター



不審なメールに注意だけでは防げない脅威がある！ (2017年12月12日)

パソコンがウイルス感染していなくても、NASの共有フォルダが暗号化！！

毎月OSやソフトの脆弱性が複数公開されている



注意喚起

深刻で影響範囲の広い、情報セキュリティ上の脅威など最新のセキュリティ情報を配信。

2017-12-07	Microsoft Malware Protection Engine のリモートでコードが実行される脆弱性 (CVE-2017-11937) に関する注意喚起	【公開】
2017-11-30	2017年 11月マイクロソフトセキュリティ更新プログラムに関する注意喚起	【更新】
2017-11-30	macOS High Sierra の設定に関する注意喚起	【更新】
2017-11-15	Adobe Reader および Acrobat の脆弱性 (APSB17-36) に関する注意喚起	【公開】
2017-11-15	Adobe Flash Player の脆弱性 (APSB17-33) に関する注意喚起	【公開】
2017-10-18	2017年 10月 Oracle Java SE のクリティカルパッチアップデートに関する注意喚起	【公開】

インターネットの脅威はメールだけではなく、改ざんされた正規WEBサイトへのアクセスや、外部から不正な通信による攻撃もあり！



脆弱性とは

OSや各種ソフト、各ネットワーク機器のファームウェア等には、日々新たなセキュリティ上の脆弱性（欠陥）が発見されます。情報は公開され、各社修正プログラムを提供します。犯罪者は脆弱性を利用し、ユーザーに気づかれずにウイルスを潜入・繁殖・拡散を試みます。様々な脆弱性を簡単に攻撃できるツール（エクスプロイトキット）がネットに公開されており、金銭目的の犯罪者から、より高度な攻撃を行う犯罪者まで幅広く利用されています。1台でもアップデートを後回したり、未対策の機器があると、社内に拡散、被害が拡大することもあります。

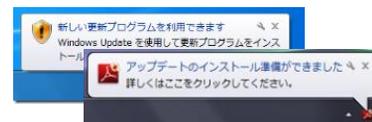


被害

- ランサムウェア感染
- 機密情報流出・損失
- 他PCへ感染拡大
- PC乗っ取り、他社へ攻撃

対策

- OSやソフトのサポート期限を確認、アップデートを怠らない
- サポートが切れたOSやソフトは使用しない、ネットワークから切り離す
- 業務で使う機器に不要なソフト、アプリをインストールしない
- 最新のOSやソフトを利用する



(Windows 10 には、「侵入されたあとの活動を防ぐ」「外部との通信をブロックする」といった、より高度なセキュリティ機能を搭載)

情報源

中小企業向けサイバーセキュリティ対策の極意 <http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/chushou/shoko/cyber/jigyuu/guidebook/>
 JPCERT コーディネーションセンター <http://www.jpccert.or.jp/>